

音楽は記憶を越えて

刻まれていくのかもしれない

Interview 区と友好提携を結ぶ日本フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者に就任したカーチュン・ウォンさん。これまでの音楽人生と今後についてお話を伺いました。

— 小学校でホルネット、中学生ではトランペットを演奏されていますが、どのような環境で音楽を学ばれてきたのでしょうか。

私の父は軍隊で働いていて母は普通の主婦なので、音楽とは全く関係がないと言いたいところですが、私が生まれる前に母はピアノを習っていたようです。ひょっとすると私は母のお腹の中でそのピアノを聴いていたのかもしれませんが、それが音楽家の私を形成する上で、何か影響があったのかもしれませんが。私が楽器に触れたのは小学校1年のとき、担任の先生がブラスバンドの指導もされていてホルネットを担当しました。中学と高校ではトランペットを担当し、将来はトランペット奏者になることが夢でした。シンガポールには徴兵制度があり、2年間入隊しなければなりません。私は軍の式典や行進時に演奏をする部署に所属となり、トランペット担当となったのですが、思わぬ展開が待っていました。多くの軍人は、武器の扱いには素晴らしい能力を持っていたのですが、なぜか行進が全然上達しません。この行進で私たちが演奏をするのですが、炎天下で2時間以上演奏することは当たり前で、そのうち私の唇も限界となり、ついには医者から3か月演奏禁止と診断されてしまい、これは何か他の道を考えて方がいいかもしれない、と思うようになりました(笑)。除隊後、ドイツの大学に進学する前にワイマールへ行き、トランペット奏者のオーディションを受けましたが落選。別の部屋を覗くと、指揮者のオーディションをやっていました。課題曲はモデスト・ムソルグスキーの「展覧会の絵」。私はその曲を何度もトランペットで演奏したことがあったので、部屋の後ろでその様子を見ていたところ、「後ろにいる君、よかったら指揮を試してみないか」と声を掛けられました。無我夢中でやってみたら合格となり、指揮のマスタークラスに参加することになりました。このとき、審査をされていたのがデトロイト交響楽団で指揮をされたギンター・ヘルビヒさんでした。ドイツからシンガポールの大学に戻ったとき、大学にはまだ指揮科がなく、私は学長に相談の上、作曲科で作曲の勉強をしながら、オーケストラのメンバーを集めて指揮をし、チケットを作成して販売する、ということをやりました。練習後にはデリバリーのピザやコーラなどをみんなにごちそうしたところ、すごく喜んで練習に参加してくれるようになりました。私は指揮というものをそういう場で学んでいきました。

— 「そこからプロの指揮者にはどのようになったのでしょうか？」

2014年だったと思いますが、スイスのルツェルンで指揮のオーディションがあり、私が選ばれたのですが、その会場にたまたま東京オペラシティの澤橋淳さんがいらして、演奏を聴いてくれました。周りはほぼ白人の中で、アジア人が二人もいるとは偶然だ、ということから色々話をし、連絡先を交換しました。私が日本に来る

※「日本フィル・シリーズ」

日本フィル創立期より始められた邦人作品の委嘱シリーズで、作曲家は日本の代表的な大家から新人に至るまでの幅広い人材の中から選ばれ、その作品の傾向も古典的なものから前衛まで、多岐にわたるバラエティに富んだものとなっている。

きっかけとなったのは、澤橋さんから2017年の武満徹作曲賞の本選演奏会で指揮してほしいと頼まれたことです。私がまだグスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝する前の話です。当時、私はドイツを中心に活動していましたが、その後日本の色々な方々から声を掛けていただき、ほぼ全国へ行きました。東京では東京交響楽団、読売日本交響楽団、そして日本フィルハーモニー交響楽団。日本のオーケストラはどの楽団も大変優秀で、いつも満足させられました。

— 9月から日本フィルの首席指揮者に就任されましたが、具体的にどのようなことに取り組まれる予定ですか？

日本フィルが教育活動の一環として取り組んでいる夏休みコンサートや、東日本大震災で被災された方々の心の復興を後押しする活動は大変素晴らしく、私も貢献したいと考えています。また、渡邊暁雄先生が始められた委嘱プロジェクト《日本フィル・シリーズ※》も重要です。私は日本フィルに過去の楽譜や録音データを送って欲しいとお願いしています。今後、コンサートでこうした楽曲にも取り組んでいきたいですし、日本人以外にもアジアの作曲家に委嘱していくのもよいかと思います。

— 演奏会をどんな方に聴いてほしいですか？

とにかく多くの子供たちに音楽を聴いてもらいたいです。特に赤ちゃんや幼児です。音楽の記憶は残らないかもしれませんが、小さな頃から音楽に触れることによって、将来、定期公演のチケットを買ってくれるかもしれないし、未来の音楽家になるかもしれません。

— 杉並公会堂で公演されたことがありますが、印象に残っていることや杉並区でお気に入りの場所があれば。

杉並はおいしいラーメン屋さんが多いですね。杉並公会堂は駅から近く、おいしい和菓子屋さんもすぐそばです。この美しいホールは長きにわたり区民の皆さまに愛され、生活の一部となっていることから、誇りにしてほしいと思います。今後も多くの方々と音楽を通じてお会い出来ることを心から楽しみにしております！



指揮者
カーチュン・ウォンさん

Profile

1986年シンガポール生まれ。
2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝。
2019年33歳という若さでドイツ連邦大統領より功労勲章を授けられる。
2023年9月に日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。
2024年9月からはイギリスのハレ管弦楽団の首席指揮者およびアーティストティック・アドバイザーに就任することが決まっている。

こぼれ話は
スギナミ・ウェブ・ミュージアムで



撮影場所：江戸川区総合文化センター

出演者や内容が、予告なく急ぎよ変更となる可能性があります。公演に関する最新情報についてはそれぞれの主催者にお問

『座・高円寺 ダンスアワードII』 参加作品募集中!

ダンスを学ぶ大学生、院生、短大生、専門学生の皆さんへ。2024年4月に座・高円寺1で開催する「座・高円寺ダンスアワードII」の参加作品を募集中です!



応募用紙QR▶



X(Twitter)QR▶



2023年の様子 ©梁丞佑

クリスマスはピアノと物語。

座・高円寺レパートリー「ピアノと物語」 11/3金発売

座・高円寺のクリスマスの定番。アメリカ音楽の新境地を開拓した作曲家ガーシュインと、ピアノの詩人ショパン。今でも耳にする名曲が、どんな風に生まれてきたのか、その曲と作曲家の物語を、俳優による朗読とピアノの生演奏で綴ります。

11/3金発売 全席指定・税込/4,000円 ほか
★『アメリカン・ラブソディ』『ジョルジュ』のセット券を6,000円で販売します。(劇場チケットボックス窓口と電話予約のみ取り扱い) なみちけ 託児

『アメリカン・ラブソディ』

12/20 21 22 (金) (土) (日)
14:00 19:00
田島歌穂、福井晶一、佐藤允彦



田島歌穂



福井晶一



佐藤允彦

『ジョルジュ』

12/23 24 25 (土) (日) (月)
14:00
竹下景子、塚原大助、實川風



竹下景子 ©篠山紀信



塚原大助



實川風 ©T.Tairadate



2022年の舞台より ©梁丞佑

2面共通・チケット取扱▶座・高円寺チケットボックス

公演情報

座・高円寺レパートリー 「劇場へいこう!」

『フランドン農学校の豚 ~注文の多いオマケ付き~』

上演中~10/9月祝

発売中

毎年中学生以下の子ども達を無料でご招待。10月に上演するのは「フランドン農学校の豚~注文の多いオマケ付き」。今年でファイナル公演です。

原 宮沢賢治 上演台本 佃典彦 演 西沢栄治
田 荒井志郎、大野朱美、和田裕太、塚本淳也、小玉雄大、伊島青
全席自由・税込
大人(18歳以上)/3,000円、ユース(16歳以上)/2,000円/中学生以下の皆さんは無料です。

なみちけ 子育て応援券 託児 未就学児可



©梁丞佑

大駱駝艦 壺中天 舞踏公演 齋門由奈『月夜に』 鉾久奈緒美『阿修羅』

10/20金~29日

発売中

高円寺びっくり大道芸でも活躍している大駱駝艦の舞踏公演。世界に「Butoh」を浸透させたカンパニーから2つの作品をお届けします。

振付 演 美術 『月夜に』: 齋門由奈、『阿修羅』: 鉾久奈緒美
監修 磨赤兒
田 『月夜に』: 齋門由奈、村松卓矢、松田篤史、小田直哉、高桑晶子、鉾久奈緒美、藤本梓 ほか6名 『阿修羅』: 鉾久奈緒美、藤本梓、梁鐘譽、齋門由奈、谷口舞、坂詰健太、荒井啓汰 ほか2名
全席指定・税込/4,000円、24歳以下/2,500円 ほか なみちけ 託児



『月夜に』 ©腰山大雅 『阿修羅』(2017年) ©Jean Couturier

『高円寺フェス2023』

10/28土・29日 9/23土発売

高円寺四大祭りのひとつ「高円寺フェス」が今年も開催。座・高円寺では今年もみうらじゅんさん、大槻ケンヂさんと豪華ゲストを招きスペシャルライブを行います。

28日(土) 18:00 『みうらじゅんトークイベント』

田 みうらじゅん ほかゲスト

29日(日) 18:00 『オーケンのほほん学校 高円寺編!』

田 大槻ケンヂ ほかゲスト

全席指定・税込/4,400円 ほか



みうらじゅん ©常盤響



大槻ケンヂ

wonder x works 『未踏』

11/1水~5日

発売中

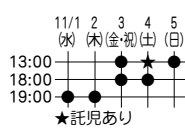
明治、大正、昭和と、その長きをアイヌ語研究の開拓者として歩み続けた金田一京助。その人生を研究に捧げた彼の眼には何がみえていたのか。小説にも負けないドラマに満ちたその人生を描きます。

作 園 八 鉄 健 之 介

田 炭谷征之、鎌野紗恵子(以上wonder x works)、助川嘉隆 ほか

全席指定・税込/4,500円 ほか

なみちけ 託児



『パチーダ』(2019年) ©杉本理

下鴨車窓『旅行者』

11/10金~12日

発売中

街を追われた姉妹が故郷を目指す物語。京都を拠点に活動している下鴨車窓の7年ぶりの上演です。

演 田 辺 剛

田 今井美佐穂(第0楽章)、田崎小春(青年団/melomys)、山石未来、富名腰拓哉、坂井初音 ほか

全席自由・税込 一般/4,000円、ユース(25歳以下)/3,000円

なみちけ 託児



『旅行者』(2016年) ©松本成弘

燐光群『わが友、第五福竜丸』

11/17金~26日

10/15日発売

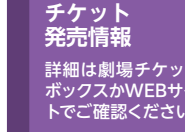
『第五福竜丸』がアメリカの水爆実験の死の灰を浴びてから、もう少しで七十年。第五福竜丸平和協会と共催で、忘れてはならない記憶の物語を描きます。

演 田 坂 手 洋 二

田 猪熊恒和、大西孝洋、円城寺あや、南谷朝子、鴨川てんし、川中健次郎、武山尚史 ほか

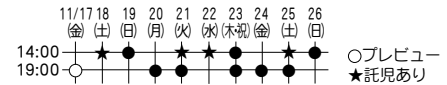
全席指定・税込/4,200円、プレビュー

なみちけ 託児



割/3,000円、ペア前売/7,600円 ほか

なみちけ 託児



『ストレイト・ライン・クレイジー』(2023年) ©姫田蘭

劇団昴『クリスマス・キャロル』

12/2土~10日

11/1日発売

世界でも有名な、嫌われ者の男に起きたクリスマスの奇跡を描いたディケンズの名作です。ご家族や大切な人とぜひお楽しみください。

原 チャールズ・ディケンズ

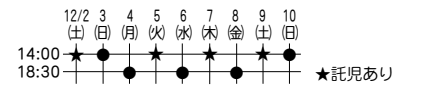
脚本 ジョン・モーティマー

演 菊池准(演劇企画JOKO) 田 石川麻衣

田 宮本充、伊藤和晃、牛山茂、林佳代子、米倉紀子、山口研志、市川奈央子 ほか

全席指定・税込/5,000円、夜割/4,500円、24歳以下/3,000円 ほか

なみちけ 託児 未就学児可



『クリスマス・キャロル』(2022年) ©梅原渉

館内でのマスク着用については、ご来場者の判断をお願いします。劇場入り口には体温測定器と手指の消毒薬を設置しておりますので必要に応じてご利用ください。引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします。



なみちけ 「なみちけ」利用できます

お得で便利な座・高円寺発行ステージ引換回数券です。座・高円寺で購入・利用することができます。演目、公演時間、託児などは座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ。※電話・窓口ともに月曜日定休



子育て応援券 「杉並子育て応援券」を使って、親子で楽しもう!

0~5歳の乳幼児が入場可能な応援券対象公演に親子で参加する場合には、チケット購入に応援券が利用できます(限度額あり)。子育て応援券を使用する場合は、「チケットぴあ」・Webなどでの利用や、郵送での受付はできません。劇場窓口等で精算してください。

2 ※紙面上では市外局番「03」の表記を省略しています。

合せください。

※開演後の入場については、制限する場合があります

※特に記載のない限り、未就学児の入場はできません

ムノツイル・ブラス 結成30周年記念 日本ツアー

10/6(金) 19:00 (開場18:15)

残席僅少

※完売の際は
ご容赦ください

ムノツイル・ブラスが杉並公会堂へ帰ってくる!唯一無二のブラス・エンターテインメントとして、世界中の観客を楽しませてきた彼ら。今回も抱腹絶倒のパフォーマンスに大笑いして、世界が驚愕する音色とテクニックに圧倒されてください!

団 ムノツイル・ブラス(金管アンサンブル)

場 杉並公会堂大ホール

¥ 全席指定/S席5,500円/A席4,500円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-519



藤岡幸夫プロデュース 弦楽四重奏団 The 4 Players Tokyo

11/14(火) 19:00 (開場18:15)

発売中

百戦錬磨のオーケストラプレイヤーたちで結成されたThe 4 Players Tokyo。究極のアンサンブルと称される弦楽四重奏の新たな地平を切り拓こうとする彼らが、今年も杉並公演を開催。《ラルゴ》《セリオン》《ロザムンデ》の名曲3曲で、その真価を問う!プロデューサー藤岡幸夫のトークもお楽しみに!

団 戸澤哲夫・遠藤香奈子(ヴァイオリン)、中村洋乃理(ヴィオラ)、矢口里菜子(チェロ)、藤岡幸夫(司会)

曲 ハイドン: 弦楽四重奏曲第79番《ラルゴ》、ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第11番《セリオン》、シューベルト: 弦楽四重奏曲第13番《ロザムンデ》

場 杉並公会堂大ホール

¥ 全席指定/S席4,000円/A席3,000円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-525



The 4 Players Tokyo ©hiro.photo
藤岡幸夫 ©Shin Yamagishi

Étoile(エトワール)～ピアノの星 Vol.2

小山実稚恵 ピアノリサイタル

12/9(土) 14:00(開場13:15)

発売中

日本を代表するピアニスト小山実稚恵が22年度より開始した『Étoile(エトワール)～ピアノの星』シリーズ。悠久の音楽史の中で、エトワール(星)のように輝きを放ち続けるピアノの名曲を、5年にわたりお届けするプロジェクトです。第2弾となる今回は、杉並公会堂では6年ぶりとなるソノリサイタルを開催いたします。

団 小山実稚恵(ピアノ)

曲 ブラームス: 3つの間奏曲より第1番・第2番、シューマン: 幻想曲、ショパン: ピアノソナタ第3番

場 杉並公会堂大ホール ¥ 全席指定/S席4,500円/A席3,500円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-101



小山実稚恵 ©Hideki Otsuka

東京混声合唱団 第262回定期演奏会

9/28(水) 19:00(開場18:15)

発売中

団 尾高忠明(指揮)、鈴木慎崇(ピアノ)、東京混声合唱団(合唱)

曲 武満徹: 混声合唱のための《うた I・II》ほか

場 杉並公会堂大ホール

¥ 全席指定/一般4,500円/一般当日5,000円/学生1,500円(学生は東混のみ取扱い)

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有(前売のみ)

団 東京混声合唱団

☎6380-3350

【チケット取扱】

東京混声合唱団

☎

尾高忠明

©Martin Richardson



東京混声合唱団 第263回定期演奏会

12/15(金) 19:00(開場18:15)

発売中

団 下野竜也(指揮)、石野真穂(ピアノ)、東京混声合唱団(合唱)

曲 池辺晋一郎: 混声合唱組曲《レクイエムいのちこそ》ほか

場 杉並公会堂大ホール

¥ 全席指定/一般4,500円/一般当日5,000円/学生1,500円(学生は東混のみ取扱い)

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有(前売のみ)

団 東京混声合唱団

☎6380-3350

【チケット取扱】

東京混声合唱団

☎

下野竜也

©Naoya Yamaguchi



ミュージックブランチ第4回

11/9(水) 10:30(開場10:10)

発売中

団 平井幸子(ヴァイオリン)、江原望(チェロ)、齋藤洋子(ピアノ)

曲 ブラームス: ピアノ三重奏曲第1番 ほか

場 杉並公会堂小ホール

¥ 全席自由/1回券1,500円

☎アコールヴィブレ ☎0422-26-6779

【チケット取扱】アコールヴィブレ ☎



平井幸子

©uzawa



江原望

©Naoya Yamaguchi



齋藤洋子

午後の音楽会Vol.4 ～ジャズ&弦楽アンサンブル～

①第2回 ②第3回

発売中

①9/25(日) 14:00(開場13:30)

②12/13(水) 14:00(開場13:30)

団 鈴木直樹(クラリネット)、田中和音(ピアノ)、田尻かをり(弦楽アンサンブル) ほか

曲 ①リベルタンゴ、愛の喜び ほか

②スペイン、シング・シング・シング ほか

場 杉並公会堂小ホール

¥ 全席自由(各回)/一般3,600円/学生1,000円/ペア券7,000円(学生券・ペア券は鈴木音楽事務所のみ取扱い)

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

☎鈴木音楽事務所 ☎080-3368-8772

【チケット取扱】鈴木音楽事務所 ☎

① ぴあ236-978 ② ぴあ236-979



鈴木直樹



田中和音



田尻かをり

杉並公会堂休館日のお知らせ

●10/3(火) ●11/6(月) ●12/4(月)

杉並公会堂HP ▶ <https://www.suginamikoukaidou.com/>



杉並公会堂 大規模修繕 のお知らせ

杉並公会堂は2024年1月9日から8月まで大規模修繕を行うため全館休館予定です。詳細な日程が確定しましたら、杉並公会堂ホームページ等にてお知らせいたします。

託児 事前申し込み制有料

- 座・高円寺での託児は 座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ
- 杉並公会堂での託児は イベント託児マザーズ☎0120-788-222へ

☎杉並公会堂 ☎5347-4450(10時～19時/臨時休館日を除く)

※チケット発売初日は、電話予約のみ

チケット購入方法

※完売の際はご容赦ください

ぴあチケットぴあ <https://t.pia.jp/>

※杉並公会堂友の会の割引の適用はありません。※[杉並子育て応援券]の利用はできません。

イベント情報 & 区からのお知らせ

スギナミ・ウェブ・ミュージアム 現在公開中の展示をご紹介します!

杉並の芸術家展

「杉並の芸術家展」はこちら



青の画家 佐野ぬい
青い世界を抽象画で表現してきた佐野ぬいの壁画、珍しい肖像画などを展示しています。



洋画家・中川一政の油彩を中心に展示。なぜ生涯薔薇を描いたのか?の謎も解けます。田中青坪作品を和洋の空間で楽しめます。



荻窪に縁の深いモダンを追求した日本画家・田中青坪作品を和洋の空間で楽しめます。

阿佐ヶ谷住宅の記憶展



建築・団地ファンからも支持されている阿佐ヶ谷住宅。CGで建物や広場を再現。

東京高円寺阿波おどりの台湾公演



東京を代表するまでに発展した東京高円寺阿波おどりの台湾公演の熱狂ぶりをレポート。

〒5397-3400(NPO法人TFF 平日10:00~17:30)

ウェブミュージアム 🔍 検索

SUGINAMI WEB MUSEUM
24時間・無料観覧できるデジタル美術館

各展示期間はウェブサイトをご覧ください。

BATA ART EXHIBITION 2023 ジャズの雰囲気の中、楽しむ光のアート

10/20(金)・21(土) 17:00~

阿佐谷エリアでライトアップを中心とした展示イベントを実施します。夜の散歩がてらぜひご覧ください。

場「スタードーム」高橋政輝(南阿佐谷すずらん緑地)
「ピッカリ公園〜夜の公園は怖い?楽しい!〜」クドウ・ライティングデザイン(阿佐ヶ谷児童遊園)

無料

〒5397-3400(NPO法人TFF 平日10:00~17:30)

※本事業は杉並区とNPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャーの協働事業です。

✉ bata@npo-tff.org

※詳細はウェブサイトをご覧ください。

BATA ART EXHIBITION 2023



スタードーム(2022年阿佐ヶ谷地域区センターでの展示風景)

けやき並木がジャズに染まる2日間 阿佐谷ジャズストリート2023

10/20(金)・21(土)

今年で29回目の阿佐谷ジャズストリート。デキシーバンドが街を練り歩き、ジャズの音色を街中にお届けします。



山下洋輔



早見優

10/20(金) 山下洋輔、豊田チカ、吾妻光良、外山英雄とデキシーセインツ ほか

10/21(土) 小林陽一、早見優、今陽子、谷川賢作、鈴木良雄 ほか

場 杉並第一小学校体育館 ほか

料 パブリック会場1ステージ2,000円~3,000円

区役所1階「コミュかるショップ」、ホームページで購入(詳しくはホームページで)

問 阿佐谷ジャズストリート実行委員会 ☎050-5369-0719

詳細は [阿佐谷ジャズストリート](#) 🔍 検索

第36回荻窪音楽祭

11/2(木)~5(日)

主なコンサート(杉並公会堂)

■11/3(金・祝)

第9回みらい夢コンサート・第6回荻窪ユース・アンサンブルコンサート・第11回フレッシュジュニア・コンサート

■11/4(土)

荻窪祝祭管弦楽団特別演奏会・公募コンサート

■11/5(日) 親子で楽しめるコンサート・音楽紙芝居

場 杉並公会堂および荻窪駅周辺

料 無料。ただし、入場整理券が必要です。

問 荻窪音楽祭事務局 ☎5347-0244

✉ info@ongakusai.com

※事情により企画・コンサートの中止、または出演者、曲目、入場方法などを変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

OGIKUBO
M・U・S・I・C
FESTIVAL
第36回
荻窪音楽祭

「まるごと台湾フェア2023 〜すぎなみ台湾夜市」 in すぎなみフェスタ

11/4(土) 10:00~15:30・11/5(日) 10:00~15:00

中学生の野球交流や東京高円寺阿波おどり台湾公演などで、杉並区が交流を重ねる台湾。

今年は「すぎなみフェスタ」と合同で開催し、大人気の台湾グルメに加えて、台湾歌謡や民族舞踊のミニステージ、台湾茶のワークショップなどを通じて、台湾の魅力を紹介します。11月4日(土)には、台湾雑技団のステージもあります。詳細は協会ホームページをご覧ください。

場 桃井原つば公園(杉並区桃井3-8-1)

料 入場無料(ワークショップは有料) 主催 杉並区

後援 台北駐日経済文化代表処/

台湾文化センター/

台湾観光局・台湾観光協会

問 一般財団法人

杉並区交流協会

✉ info@suginami-

kouryu.org

☎5378-8833

(平日8:30~17:15)



▲公式HP ▲公式LINE



区制施行90周年記念曲 交響詩《鼓吹の桜》オーケストラ版初演 動画ができました!

区制施行90周年記念曲として、日本フィルが区からの委嘱を受けて福島弘和さんに作曲をお願いした交響詩《鼓吹の桜》オーケストラ版を、3月10日に行われた「日本フィル杉並公会堂シリーズ」で初演しました。

オーケストラ版以外にも、吹奏楽、弦楽合奏、小編成(弦楽、金管、木管)の全6バージョンで作曲され、作品の初演は昨年7月、吹奏楽5名の演奏、福島弘和さんご自身の指揮でした。10月の90周年記念式典では弦楽器10名とハーブ(福島弘和さん指揮)、区役所ロビーコンサートでは木管楽器5名でそれぞれ演奏。都立杉並高等学校が参加した吹奏楽版の映像も10月に公開されました。さらに11月のすぎなみフェスタでは金管楽器5名で日本フィルが初演、吹奏楽版を中央大学杉並高等学校が公開初演しました。こうした積み重ねを経てオーケストラ版が日の目を見ることになりました。《鼓吹の桜》が今後多くの方に愛され、演奏されることを楽しみにしています。

オーケストラ版の動画はこちら▲



古典の日 こども伝統芸能わくわく体験

12/3(日)

鑑賞 見てみよう!「落語」 要事前申込(抽選)

出 落語家 入船亭扇遊、入船亭遊京

①11:00~12:00 ②13:00~14:00

申込期間 10/20(金)~11/5(日)

体験 やってみよう!

申込不要 当日整理券配布(先着順)

「ふるしきワークショップ」「けん玉級位認定会」

「昔あそび」10:30~14:50

場 高円寺2/阿波おどりホール 料 無料

※こどものための事業です。大人のみ参加は不可。

※詳細は、広報すぎなみ・区公式ホームページ等で近日お知らせします。

区役所中棟2階 区民ギャラリー 利用してみませんか?

アートが好きな皆さんの作品発表の場として、個展・グループ展にご利用ください。令和6年2月の利用者を募集します

場 区役所2階 区民ギャラリー

料 無料(搬出入、展示は主催者で)

対 区在住・在勤・在学の方を中心に構成している非営利団体または個人(政治・宗教・営利目的の利用でないこと)

● 今回の募集は1枠です

展示期間 (搬出入含む)	A (北西壁面)	B (青梅街道側)	土曜日 利用
令和6年 2/13(火)~16(金)	①		不可

時間: 平日8:30~17:00(最終日: 16:00までに搬出終了)

◆ 申込記入内容(必須)

- 1 希望利用枠(①)
- 2 郵便番号 住所 電話番号(展示期間中につながる番号)
- 3 氏名(フリガナ/団体の方は団体名も)
- 4 展示内容(テーマ・作品の種類・作品数等具体的に)
- 5 初めてのご利用かどうか

◆ 宛先 杉並区文化・交流課「区民ギャラリー募集係」宛

メール kumin-gallery@city.suginami.lg.jp

ハガキ 〒166-8570 阿佐谷南1-15-1

ファクス 5307-0683

◆ 締切 10月24日(火)必着

申込多数の場合は抽選、郵送で連絡

問 文化・交流課 ☎3312-2111(代)

詳細は [杉並区 区民ギャラリー](#) 🔍 検索

気軽に参加して杉並のアートを一緒に盛り上げよう!

アートファンミーティング を開催します

どなたでもご参加ください

①スペシャル企画

11/9(木) 10:00~ 杉並区役所美術品見学ツアー

②通常開催

12月・1月・3月 19:00~20:00

(日にはウェブサイトをご確認ください)

①②とも事前予約制/①のみ定員15名

場 杉並区役所 料 無料 対 アートに興味のある方

問 NPO法人TFF

☎5397-3400 ✉ art@npo-tff.org

※内容によっては、時間や開催場所が変更になる場合があります。

※開催回ごとの内容、予約方法などは「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」のウェブサイトをご確認ください。

すぎなみ戦略的
アートプロジェクト

